

=====

「中国工場再生プログラム」サービス開始！

=====

☆☆☆☆ 通算 2013年～2015年 第54「号」 ☆☆☆☆
【中国事業所における商業賄賂問題について】

<%Name%>さん！省エネ環境のエガちゃんです。
9月に入り、夜はスッキリと眠られる季節となりました。
いつもより秋の到来が早い気がします。
上海の気候もこれが正常となるのでしょうか。。。。

今日は、ヤフーニュースの記事を一つご紹介します。
三重大学副学長である児玉克哉教授執筆の記事です。

大変分かりやすく、商業賄賂の実際とそのリスクについてご説明下さってます。

<http://bylines.news.yahoo.co.jp/kodamakatsuya/20150828-00048922/>

一部抜粋してご紹介しますと、

『「また、このレポートでは「不正を防ぐための表面的な監査は逆効果だ」と書かれています。表面的に定められた項目をなぞるだけの監査では「監査があったが発見されない」という安心感を不正行為者に与えてしまい、かえって不正行為を助長してしまうとも書かれています。』

『レポートの最後には、不正行為は、いったん行われればその発見・責任追及には証拠の確保など様々な困難を伴い、責任を追及しきれない場合も非常に多いと結んでいます。したがって、対策はあくまでも「事前抑制」を主とし、究極的には不正行為者が「発見されるかもしれない」と自ら不正行為を思いとどまる「仕組み」を充実させていくことに重きを置かれるべきでしょうと書かれているのです。』

確かにそうですよね。「起きてしまったこと」を解決するのは建設的ではないし、無駄な経費と時間が掛かる。。。

出来れば、起きる前にその芽を摘んでおきたいものです。

しかし、現場で毎日顔を合わせているスタッフが不正行為をしているからと知っていても、なかなか勇気を持ってそれを指摘できないことも往々にして有るのでは無いでしょうか。

ところが、国全体が「反腐敗」を叫び、中枢の幹部から逮捕者が続出している現在、少しずつ末端の人々にもその危機感が忍び寄ってきている様です。

特に最近は何人達との会食の誘いとか、地方政府役人が紹介する事業者を使って欲しい等という話が無くなったんだよと私の古くからの友人である日系企業の総経理が教えてくれました。

<Name%>さん、我々はまさしく大きな歴史的転換期に中国にいるというラッキーな人たちかも知れません。将来中国の歴史で間違いなく語られる程の変化です。

こういうときにこそ、最初から『不正が行えない仕組み作り』を創り出すチャンスだと捉えるべきではないでしょうか。逆に、今のままで何もしていないとそれが大きなリスクとなってしまう恐れさえあるということなのでしょう。

この動きを上手に活用し、経営の健全化を図っていきましょう！

今までの習慣（商習慣や中国ならではの慣例）が大きく崩れる時です。これまでの常識では考えられない変化の足音が聞こえて来ています！

ご質問、ご要望何でもお声をかけてください。

中国政府第三方機構 「省エネサービス会社」 批准

上海清環環保科技有限公司

えがしら

□配信停止をご希望の場合は、大変お手数でございますが
このアドレスに返信にて空メールをお送りください。

★★ ブログを始めました! ★★

<http://steco-blog.com/egashira/>

※ 節能服務機構 EMC 事業者 批准番号 : SHEMCS169 ※

Seikan Total Engineering Consultation and Operation

上海清環環保科技有限公司

〒200-235 上海市東漕河涇路 57 号 2 号楼 305-306 室

Tel: +86-21-5489-2707 Fax: +86-21-5489-2717

<http://www.steco.asia> <http://ecodel.biz>

江頭利将 (Toshimasa Egashira)

E-mail: toshi@steco.asia